

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 33 | 事業所の中で出来る事、できない事を文章化し、利用者や家族から承諾を得ることで、安心して暮らすことができる体制が構築されることを期待したい | 重度化や終末期の対応は大変重要で、今後は更に求められる点と考えている。だからこそ過程をしっかり踏んで、利用者、家族が安心して生活できるケアの提供を目指していきたい。 | 本社と連携し、きっかけとして盛岡の系列施設で取り組んでいきたい、と考えている。その過程で地域にあったケアの体制を確立していく。 | 12か月 |
| 2 | 35 | 夕暮れ時の避難訓練により、避難路の照明や利用者の心身状況の確認を行うことで、より実践的な避難訓練となることを期待したい。また、地域の方々の避難協力体制を得ることを期待したい | 様々な状況下における避難訓練の実施。また避難訓練の際には地域住民への説明・参加の声掛け。 | 5～6月中の訓練の実施。想定時間や地域住民の参加依頼等の行動計画の作成。消防署の助言・指導を含めた相談や訓練実施の調整 | 3か月 |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。